

第195期 株主通信

平成26年4月1日から平成27年3月31日まで

大東紡織株式会社

証券コード：3202



daitobo

新社長就任のご挨拶



代表取締役社長
山内 一裕

このたび、大東紡織株式会社の社長に就任いたしました山内でございます。どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

当期（第195期）の当社を取り巻く事業環境は、特に繊維・アパレル事業において、消費増税後の市況回復の遅れと円安の進展により非常に厳しいものとなりました。この結果、紳士服販売事業とODM布帛事業からの撤退を柱とする「繊維・アパレル事業における構造改革」を断行することを決定し、これに伴い当期は644百万円の当期純損失を計上することとなりましたことを、この場をお借りいたしまして改めてお詫び申し上げます。

さて、当社グループは、現在、社長以下全役職員が一丸となって「繊維・アパレル事業における構造改革」の完遂に取り組んでおり、着実な構造改革諸施策の実行により、次期（第196期）は黒字転換し当期純利益30百万円を確保する見通し

であります。

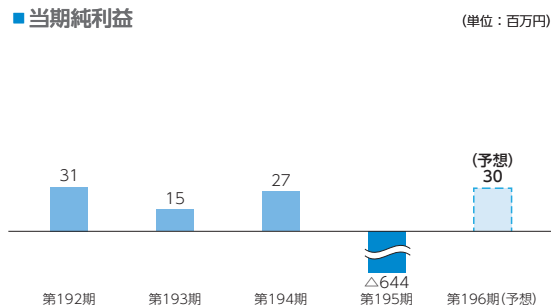
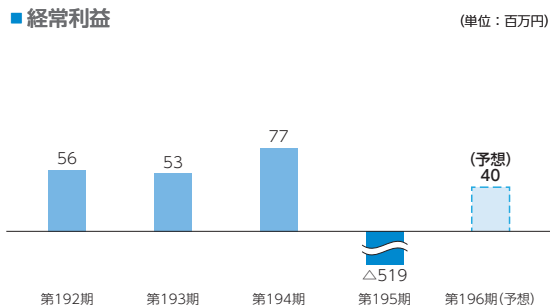
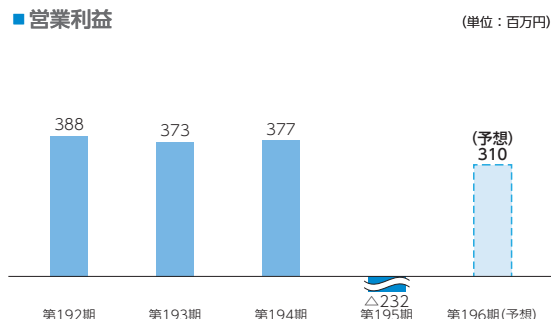
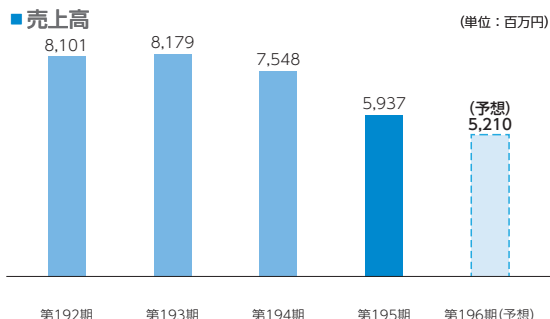
今後は、これまでにないスピード感を以って当社の収益基盤を再構築し、成長力のある企業体に生まれ変わりたいと考えております。そのため、構造改革に伴い一部修正を余儀なくされたものの、引き続き「中期経営計画Beyond 120th～120周年を超えて未来へ～」に沿って、収益の柱としての「商業施設事業」および将来性を期待できる「ヘルスケア事業」への取り組みにつき、アライアンスの強化を含め一段と注力していく考えであります。

振り返れば、1896年の創業以来、進取の精神により毛織物モスリンを国産化し初めて海外へ輸出するなど繊維業界の雄として明治・大正期の日本経済の牽引車として活躍した時代を経て、商業施設事業やヘルスケア事業など新たな事業分野に活路を見出して今日に至り、当社グループは来年2月には創立120周年という歴史を刻むことになります。これもひとえに株主の皆様はじめお客様、従業員など関係各位の皆様の支えがあってこそと、感謝の気持ちで一杯です。このタイミングで社長という大役をお引き受けすることは、まさに身の引き締まる思いですが、微力ながら皆様のお役に立てるよう精一杯の努力をする所存であります。株主の皆様におかれましては、引き続き変わらぬご支援ご鞭撻をお願い申し上げます。

平成27年7月

当期の業績の概要について

財務ハイライト



※上記予想は発表日現在で入手可能な資料に基づき判断したものであり、実際の業績は今後様々な要因により予想数値と異なる場合があります。

■ 当期の業績の概要

売上高59億37百万円（前期比21.3%減）と中国合弁会社を連結の範囲から除外したことなどに伴い減収となり、損益面では売上高減少や円安に伴う粗利率の悪化に加えて、繊維・アパレル事業の構造改革諸施策により引当金等の積み増しを実施したこと、営業損失2億32百万円（前期は営業利益3億77百万円）、経常損失5億19百万円（前期は経常利益77百万円）となりました。さらに、繊維・アパレル事業の構造改革に伴う特別損失95百万円を計上したことなどにより、当期純損失6億44百万円（前期は当期純利益27百万円）となりました。

事業別の業績は次のとおりであります。

■ 繊維・アパレル事業

中国合弁会社を連結の範囲から除外したことに加え、年明け以降、長引く消費税の影響や円安の進展などに伴

い紳士スーツ等の商況が一段と悪化したことにより、売上高は前期を大幅に下回りました。

■ 不動産事業

静岡県下有数の商業施設である「サントムーン柿田川」におきまして各種イベントによる集客効果などにより、売上高は前期並みを確保しました。

■ ヘルスケア事業

健康素材分野や健康医療関連機器分野が概ね順調に推移しましたが、天候不順による夏物一般寝具の販売不振などが響き、売上高は前期を下回りました。

■ 次期の見通し

繊維・アパレル事業の構造改革諸施策への取り組みおよび成長事業への継続的な取り組みにより、平成28年3月期には当期純利益の黒字化を見込んでおります。

決算レビュー

連結貸借対照表

(単位：千円)

科目	当期 平成27年3月31日現在	前期 平成26年3月31日現在
(資産の部)		
流動資産	2,726,307	2,867,178
固定資産	17,678,992	17,911,507
有形固定資産	16,384,234	16,697,658
無形固定資産	16,669	7,054
投資その他の資産	1,278,088	1,206,794
資産合計	20,405,300	20,778,686
(負債の部)		
流動負債	5,484,446	4,473,513
固定負債	10,770,381	11,875,626
負債合計	16,254,827	16,349,140
(純資産の部)		
株主資本	△ 940,636	△ 296,496
資本金	1,500,000	1,500,000
資本剰余金	503,375	503,375
利益剰余金	△ 2,937,000	△ 2,292,882
自己株式	△ 7,012	△ 6,989
その他の包括利益累計額	5,091,108	4,726,042
純資産合計	4,150,472	4,429,546
負債純資産合計	20,405,300	20,778,686

連結損益計算書

(単位：千円)

科目	当期 平成26年4月1日から 平成27年3月31日まで	前期 平成25年4月1日から 平成26年3月31日まで
売上高	5,937,473	7,548,836
売上原価	4,661,249	5,609,761
売上総利益	1,276,224	1,939,075
販売費及び一般管理費	1,508,834	1,561,791
営業利益又は営業損失(△)	△ 232,610	377,283
営業外収益	19,942	35,858
営業外費用	307,181	335,237
経常利益又は経常損失(△)	△ 519,849	77,905
特別損失	95,352	13,677
税金等調整前当期純利益又は 税金等調整前当期純損失(△)	△ 615,201	64,227
法人税、住民税及び事業税	30,128	40,207
法人税等調整額	△ 1,212	△ 784
少数株主損益調整前当期純利益又は 少数株主損益調整前当期純損失(△)	△ 644,117	24,804
少数株主損失	—	3,162
当期純利益又は当期純損失(△)	△ 644,117	27,966

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

科目	当期 平成26年4月1日から 平成27年3月31日まで	前期 平成25年4月1日から 平成26年3月31日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	92,427	308,124
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 127,119	△ 408,051
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 27,045	54,863
現金及び現金同等物に係る換算差額	2,917	102,485
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△ 58,819	57,420
現金及び現金同等物の期首残高	978,786	1,093,231
連結除外に伴う現金及び現金同等物の減少額	—	△ 171,865
現金及び現金同等物の期末残高	919,966	978,786

当期の トピックス

繊維・アパレル事業における 構造改革の実施

当期は、消費増税と円安の影響が響き、特に紳士服販売事業とODM布帛事業においては今後大きな回復が見込めないと判断されたため、大東紡織グループとして、抜本的な繊維・アパレル事業の構造改革を実施することを決断しました。

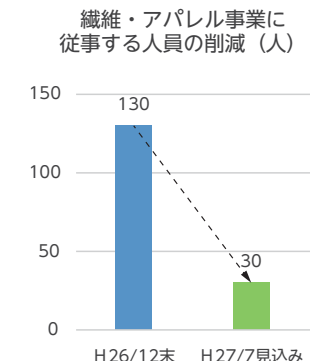
構造改革の具体的な内容は以下の通りです。

1. 紳士服販売事業とODM布帛事業からの撤退
伝統的な紳士服販売事業および強化事業であるODM布帛事業から撤退します。
2. 繊維・アパレル事業に従事する人員の削減（右図グラフ①ご参照）
平成26年12月末配属人員130人から約30人へ削減予定
3. 繊維・アパレル事業に係る販売管理費の削減（右図グラフ②ご参照）
当期（第195期）9億32百万円から平成28年3月期（第196期）2億80百万円へ削減予定
4. 繊維・アパレル事業における輸入仕入れの圧縮
海外生産品の仕入れを圧縮し為替リスクをコントロールできる体制にする
5. 人材戦略の見直し
採算の取れる事業に集中的に人材を投入する

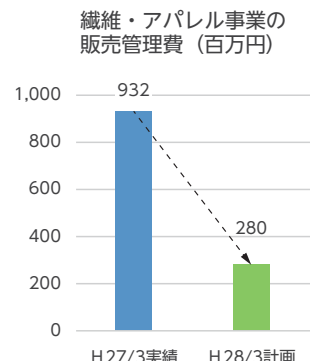
以上の諸施策を着実に実行することで、平成28年3月期（第196期）には売上高52億円と減収となるものの、営業利益3億10百万円、経常利益40百万円、当期純利益30百万円の黒字転換を成し遂げる計画です。

株主の皆様のご信頼に応えるべく、社員一同総力を結集して構造改革を成し遂げる所存ですので、何卒ご支援・ご指導をよろしくお願い申し上げます。

グラフ①



グラフ②



ビジネスフィールド

商業施設事業

・ショッピングモール

心地よい生活文化を提案し続けるdaitoboの商業施設。「お客様に喜ばれる空間づくり」を基本ビジョンに、豊かな生活空間を提供してまいります。



アパレルファッション・ユニフォーム事業

・官・民ユニフォーム ・生産管理型OEM ・ニット企画

daitobolは「お客様に喜ばれるモノづくり」を基本ビジョンとして、アパレルファッションからユニフォームまで幅広くお客様のニーズに応えてまいります。



ヘルスケア事業

・健康素材関連 ・家庭用医療機器 ・健康食品 ・一般寝装品

高齢化の進展と健康意識の高まりに応じて、当社独自技術の商品を活かして、お客様の健康で快適な生活をサポートします。当社グループの国内生産拠点の高い技術力が強みです。



海外関連事業 ▶ <http://www.sj-outlet.com/cn/index.php>

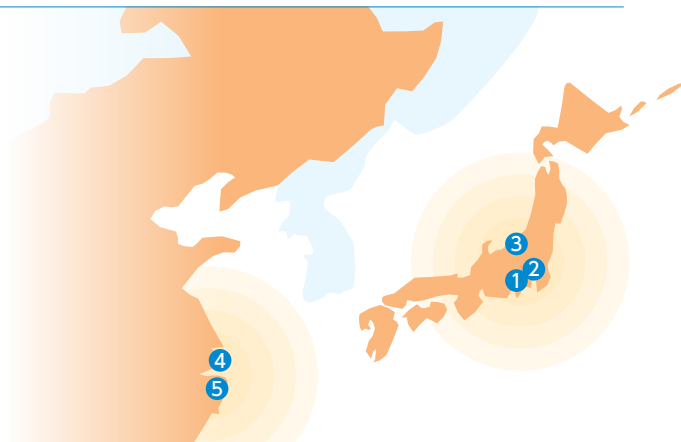
・中国国内OEM ・商業施設投資

主に中国の上海を中心に、東南アジアも視野に入れて海外でのOEM事業展開や商業施設への投資などに取り組んでおります。



グループ企業 (平成27年3月31日現在)

- 1 大東紡エステート株式会社** (ショッピングセンターの管理・運営)
〒411-0902 静岡県駿東郡清水町玉川61-2
TEL : 055-981-8800 URL : <http://www.suntomoon.co.jp/>
- 2 株式会社ロックンガムペンタ** (紳士スーツ販売)
〒103-0024 東京都中央区日本橋小舟町6番6号
TEL : 03-5652-1272
(平成27年7月末解散予定)
- 3 新潟大東紡株式会社** (寝装品製造)
〒948-0123 新潟県十日町市下平新田133-1
TEL : 025-768-2996 URL : <http://www.niigata-daitobo.com/>
- 4 上海大東紡織貿易有限公司** (貿易)
中華人民共和国上海市長寧区 仙霞路369号現代広場1号楼201号室
TEL : 021-62757212
- 5 寧波杉衫服飾有限公司** (縫製・持分法適用会社)
中華人民共和国浙江省寧波市 鄞州区古林鎮鵝頸村杉衫路228
TEL : 0574-88323201



会社概要 (平成27年 3月31日現在)

創 立	明治29年 2月27日	事 業 所	
資 本 金	1,500,000,000円	本 社	東京都中央区日本橋小舟町 6 番 6 号 ☎ 03 (3665) 7816
		名古屋営業所	愛知県一宮市本町 4 丁目17番 9 号 (明治産業第 2 ビル) ☎ 0586 (23) 4811
		大阪営業所	大阪市中央区南久宝寺町 2 丁目 3 番 6 号 ☎ 06 (6262) 8322

役員の状況 (平成27年 6月25日現在)



代表取締役社長	山内 一裕	代表取締役副社長	野村 利泰	取締役執行役員	菊地 広明
取締役執行役員	三枝 章吾	取締役執行役員	青木 寛繁	社外取締役	澤田 康伸
常勤監査役	加久間雄二	社外監査役	小田 一穂	社外監査役	飯沼 春樹
執行役員	市村 明彦	執行役員	今井 康隆		(写真は取締役)

- (注) 1. 取締役澤田康伸氏は、社外取締役であります。
 2. 監査役小田一穂氏および飯沼春樹氏は、社外監査役であります。
 3. 取締役澤田康伸氏および監査役飯沼春樹氏は、独立役員であります。

株式の状況

株式の状況 (平成27年3月31日現在)

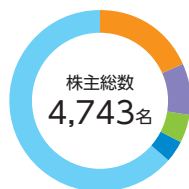
発行可能株式総数	96,000,000株
発行済株式の総数	30,000,000株
株主総数	4,743名

大株主 (上位10名)

株主名	所有株式数 (千株)	持株比率 (%)
三井住友信託銀行株式会社	1,478	4.93
株式会社 S B I 証券	1,209	4.03
日本証券金融株式会社	1,173	3.91
楽天証券株式会社	687	2.29
三井住友海上火災保険株式会社	610	2.03
株式会社デベロッパー三信	550	1.83
小泉芳夫	499	1.66
肥田 篤	422	1.40
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口5)	357	1.19
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口6)	333	1.11

(注) 持株比率は自己株式 (65,912株) を控除して計算しております。

所有者別株式分布



	(持株比率)
■ 政府・地方公共団体	0.00%
■ 金融機関	18.46%
■ 証券会社	9.22%
■ 事業法人・その他法人	4.87%
■ 外国人	4.08%
■ 個人・その他	63.37%

daitoboコーポレートサイト「IR情報」のご紹介

当社ホームページでは決算短信や有価証券報告書をはじめ、最新の財務情報・適時開示情報等のIR情報を掲載しております。是非ご覧ください。



<http://www.daitobo.co.jp/ir/>

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
剰余金配当基準日	期末配当 3月31日 中間配当 9月30日
定時株主総会	毎年6月
株主名簿管理人 (特別口座管理機関)	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社

郵便物送付先 〒168-0063
東京都杉並区和泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先) ☎ 0120-782-031 (フリーダイヤル)

公告方法 電子公告により公告
ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合の公告方法は、日本経済新聞に掲載して行う。

大東紡織株式会社

<http://www.daitobo.co.jp/>



UD
FONT